

心臓外科・血管外科

1. 概要

先天性心疾患：NMCにおいて1kgに満たない小さな子たちに救命的な手術を行っている。以前より一貫して将来を見越した胸筋温存による手術を行っており、この術式を取り入れている施設は全国でもごくわずかである。それ以外の症例については、他院へお連れして手術を行っている。

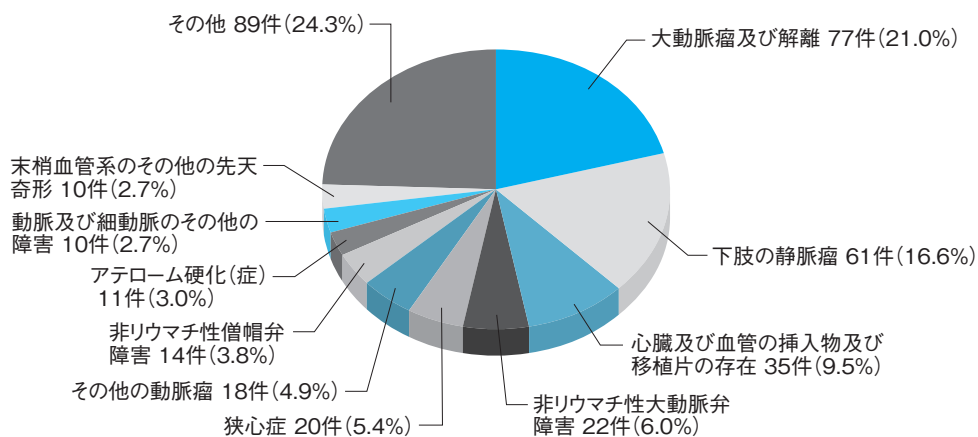
成人心疾患：症例数が多くなくチームの練度が上がらないのが現状であるが、日々のカンファレンスを充実させ、一步一步進んでいる。

血管外科：下肢静脈瘤に対して血管内焼灼手術を取り入れてから、3年以上が経ち、150例を超える方々に施行した。静脈瘤の再開通例はなく、海外のデータと比較しても良い成績であると自負している。現在、腹部大動脈瘤に対するステント治療を当院でできるようにするため、ハイブリッド手術室の準備を進めており、多くの方々の協力を得て目標実現に向かっている。

(部長 中山 雅人)

2. 新規登録疾患

総数：367件



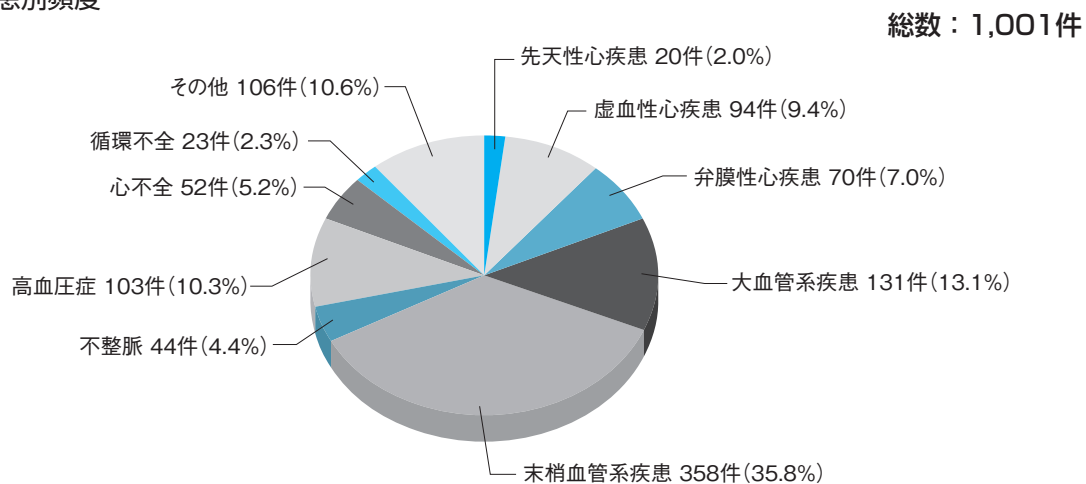
疾患名	主となるICD-10病名	件数(件)	ICD-10
大動脈瘤及び解離	腹部大動脈瘤, 破裂の記載がないもの	36	I714
	大動脈の解離 [各部位]	23	I710
下肢の静脈瘤	潰瘍又は炎症を伴わない下肢の静脈瘤	31	I839
	炎症を伴う下肢の静脈瘤	30	I831
心臓及び血管の挿入物及び移植片の存在	その他の心臓及び血管の挿入物及び移植片の存在	28	Z958
非リウマチ性大動脈弁障害	大動脈弁狭窄 (症)	10	I350
	大動脈弁閉鎖不全 (症)	10	I351
狭心症	狭心症, 詳細不明	19	I209
その他の動脈瘤	部位不明の動脈瘤	12	I729
非リウマチ性僧帽弁障害	僧帽弁閉鎖不全 (症)	14	I340
アテローム硬化 (症)	全身性及び詳細不明のアテローム硬化 (症)	11	I709
動脈及び細動脈のその他の障害	動脈の狭窄	6	I771
	動静脈瘻, 後天性	4	I770
末梢血管系のその他の先天奇形	末梢血管系のその他の明示された先天奇形	10	Q278

3. 活動報告

(1) 患者状況

年間外来患者数	2,956人	年間外来新患者数	186人
年間入院患者数	3,088人	年間入院新患者数	176人

(2) 疾患別頻度



論文・著書(医局)

<心臓外科・血管外科>

No.	題名	区分	氏名	雑誌名	医師区分
1	手術待機中の抗凝固療法が有効であった一過性脳虚血発作で発見された大動脈弁乳頭状線維弾性腫の1例	筆頭著者	外山 正志	胸部外科. 2017; 70: 317-319.	